

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2021」に参加しました！ <第1週 源流域～糠野目水辺の楽校>

令和3年5月10日
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力しています。
 - 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は第1週から第7週を担当しています。堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。
- 【日時】：令和3年5月8日(土) 【参加小学校】：NPO法人 学童保育所 たんぽぽクラブ
児童18名(3年生～6年生)

2. 取り組み状況



出発式(山形河川国道事務所長 挨拶)



直江石堤見学



水質検査



水防工法(月の輪工)製作体験

